



ふれあい看護体験を受け入れて

6N病棟 副主任 宮脇 由莉

「看護の日」にちなみ、2023年5月13日（土）に看護師を目指す高校生たちの看護体験を受け入れることができました。

当院の白衣を着て、病棟内をオリエンテーションした後に血圧・脈拍測定、車椅子・ストレッチャーに乗り患者体験、患者への手浴実施の見学などを行いました。

最初は緊張した様子でしたが、徐々に笑顔がみられ楽しむことができました。感染対策のため、患者さんと触れ合うことができず残念でしたが、看護師の勤務体制や大

変なこと・嬉しかったことなど質問がありました。やりがいがある仕事だと伝わっていることを願います。

普段は見る事が出来ない病院内を見学することは貴重な体験であり、体験を通して看護師への関心が高まり、将来看護師を目指すきっかけになれば幸いです。

今後も看護師の職業に直接触れ合うことができる機会を提供していきたいと思えます。



ハートフルコンサートを開催して

HCU 師長 藤原 亜紀

「看護の日」のイベントとして師長会主催のハートフルコンサートを開催しました。

新型コロナウイルス感染症の影響でイベントの開催も見送る状況が続きましたが、4年ぶりの開催となりました。

今回、松山市民吹奏楽団の皆様21名をお招きし、さまざまなジャンルの楽曲を8曲披露していただきました。40分程のプログラムでしたが、楽曲の間には楽器の紹介などもあり、あっという間に過ぎたように思います。南棟1階の吹き抜けを利用した会場は本格的なコンサート会場となりました。

当日は1年目の看護師が入院患者さんに付き添って南棟1階～2階フロアへ参集し、楽曲に合わせて手拍子をしながらリズムと音色を楽しみました。ゆとりを楽しむ時間は心が満たされて活力につながると改めて感じました。

今年は5類感染症へ移行したタイミングでしたが、来年度は患者さんだけではなく、ご家族の方々も招待して一緒に楽しむ時間が過ごせることができればと期待しています。

